（様式第２号）

商業・サービス産業経営革新事業費補助金事業計画書

１　応募者の概要

|  |  |
| --- | --- |
| (１) 応募者（会社名・屋号） |  |
| （法人番号） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| (２) 代表者役職・氏名 |  |
| (３) 住所（所在地） |  |
| 住民票住所（個人事業主のみ記載） |  |
| (４) 設立年月日 | 　　　　年　　月　　日 |
|  沿革 |  |
| (５) 資本金（出資金） | 　　　　　　　　　円 |
|  主要株主 | 株主名 | 株主住所 | 持株率 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| (６) 従業員数 | 役員 | 従業員（人） |
| 事務系 | 営業系 | 技術系 | 従業員合計 |
|  |  |  |  |  |
| (７) 主たる業種 |  |
| (８) 主な事業内容※現在行っている事業の強みや特徴等を具体的に記述してください。 |  |
| (９) 連絡先①担当者所属部署名②担当者役職・氏名③電話番号・FAX番号④E-mailアドレス | ①②③④ |
|  |  |

※(1)の法人番号欄には13桁の法人番号を記載してください。法人番号を持たない個人事業者は記載不要です。

(3)の住所（所在地）の欄には、**本社と事業実施拠点が違う場合は、２段書きしてください。**

(6)の従業員数の欄には、パート・アルバイト・派遣社員等を含む従業員の数を記載してください。

(7)の主たる業種の欄は、日本標準産業分類の大・中・小分類を確認し記述してください。

２　事業の概要

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 応募事業の区分 | ☐新商品・サービスの開発、生産及び販売 | ☐サービス提供までのプロセス改善等による生産性の向上 |
| ☐新分野進出 | ☐業態転換 |
| 事業のテーマ |  |
| 事業実施期間 | 交付決定日　～　令和　　年　　月　　日 |
| 事業の目的と取組の具体的内容 |  |
| 新規性・革新性 |  |
| 事業に係る分析等①市場・社会ニーズ②販売ターゲット（業種、業態、地域、年齢、性別等）③市場規模・動向④販路開拓方法⑤事業遂行上の課題等 |  |
| 目標の指標（例：新商品・サービ  スの売上高等） | [目標の指標名] |
| 新事業分売上高 | 直近期 | 当期 | 翌期 |
| ０千円 | 千円 | 千円 |
| 翌々期 | ３期後 | ４期後 |
| 千円 | 千円 | 千円 |
| 期待される効果 | （※地域社会の課題解決への貢献や地域経済への波及効果等、地域等における効果を記載してください。） |
| （※雇用の拡大、従業員の賃金増等の待遇改善や女性の活躍推進等、自社における効果を記載してください。） |
| 事業実施体制※補助事業実施に係る社内外の関係者とその役割を文章や図にて記述してください。 |  |
| 他の補助金等の交付（申請）状況 |  |

３　事業のスケジュール

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　　　目 | 月 | 月 | 月 | 月 | 月 | 月 | 月 | 月 | 月 | 月 | 月 | 月 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

 ※　主な取組のスケジュールを記入してください。

※　事業実施期間は、交付決定の日から１２ヶ月間までとなります。

４　事業の収支計画

（１）収入の部　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年区分 | 令和　　年度（　　交付決定日　　～　　年　　月　　日） | 令和　　年度（　　年　　月　　日～　　年　　月　　日） |
| 予 算 額 | 内　訳 | 予 算 額 | 内　訳 |
| 自己資金 |  |  |  |  |
| 補 助 金 |  |  |  |  |
| 借 入 金 |  |  |  |  |
| そ の 他(　　　　) |  |  |  |  |
| 合　 計 |  |  |  |  |

※収入の部の「補助金」の額において1,000円未満の端数が生じた場合は、その端数切り捨て、他の区分で賄うようにしてください。

（２）支出の部　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年区分 | 令和　　年度（　　交付決定日　　～　　年　　月　　日） | 令和　　年度（　　年　　月　　日～　　年　　月　　日） |
| 予 算 額 | 内容（主な使途及び金額） | 予 算 額 | 内容（主な使途及び金額） |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 合　　計 |  |  |  |  |

※支出の部の「区分」は「謝金（総事業費の1/5以内）」「旅費」「研修・資格取得費」「消耗品費」「役務費」「委託費（総事業費の1/2以内）」「外注費」「使用料及び賃借料」「公的認証等取得経費」「原材料費」「機械器具等導入費」「広告宣伝費（総事業費の1/3以内）」等を記入してください。

**※金額は、消費税及び地方消費税に係る仕入控除額を減額して記入してください。**

５　経営計画及び資金計画

（単位　千円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 実績 | 計画 |
| ３期前(N-3期)( 年 月期) | 前々期(N-2期)(　年 月期) | 前期(N-1期)(　年 月期) | 当期(N期)(　年 月期) | 翌期(N+1期)(　年 月期) | 翌々期(N+2期)(　年 月期) | N+3期(　年 月期) | N+4期(　年 月期) |
| ①売上高 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| (うち新事業分) |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ②売上原価 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ③売上総利益1. －②）
 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ④販売費及び一般管理費 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ⑤営業利益（③－④） |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ⑥営業外収益 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ⑦営業外費用 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ⑧経常利益（⑤＋⑥－⑦） |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ⑨人件費(※1) |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  | 普通償却額 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 特別償却額 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ⑩減価償却費(※2) |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ⑪付加価値額（⑤＋⑨＋⑩） |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 伸び率(%) (※3) |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ⑫従業員数(※4) |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ⑬一人当たり付加価値額　(⑪÷⑫) |  |  |  |  |  |  |  |  |

※１　人件費は次の①～③の合計額となります。

①　販売費及び一般管理費に含まれる人件費（役員報酬、給料手当、法定福利費、福利厚生費、賞与及び賞与引当金、退職金及び退職給与引当金、雑給等）

②　売上原価に含まれる労務費

③　派遣労働者、短時間労働者の給与を外注費で処理した場合の当該費用

※２　減価償却費は販売管理費に含まれる減価償却費と製造原価に含まれる原価償却費の合計となります。また、リース資産に係るリース費用も減価償却費に算入してください。

※３　伸び率は、前期(N-1期)と比較した場合の増加率を計算し、小数点第２位以下切り捨てとしてください。

※４　従業員数は期末における正規・非正規を含めた実数（役員を含む）を記載してください。

３期前(N-3期)～前期(N-1期)までは、決算書から記載してください。創業３年未満の場合は記入できる範囲で記載してください。

６　審査における加点の対象となる取組の申請

　次の各項目は、審査において加点を申請する場合に記入してください。

(１)賃金水準の向上に資する取組

（単位：千円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 実績 | 計画 |
| 前期(N-1期)(　年 月期) | 当期(N期)(　年 月期) | 翌期(N+1期)(　年 月期) | 翌々期(N+2期)(　年 月期) | N+3期(　年 月期) | N+4期(　年 月期) |
| 給与支給総額(※1) |  |  |  |  |  |  |
| 伸び率（％）(※2) |  |  |  |  |  |  |
| 新規学卒者の初任給（　　　　　　　）(※3) |  |  |  |  |  |  |
| 伸び率（％） |  |  |  |  |  |  |
| 新規学卒者の初任給（　　　　　　　）(※3) |  |  |  |  |  |  |
| 伸び率（％） |  |  |  |  |  |  |

※１　給与支給総額は次の合計額となります。

・役員や従業員に支払われる給料、賃金及び賞与

・給与所得とされる手当（残業手当、休日出勤手当、家族（扶養）手当、住宅手当等）

注　人件費と異なり、給与所得とされない手当（退職手当等）や法定福利費、福利厚生費は含まない点にご注意ください。

※２　各伸び率は、前期(N-1期)と比較した場合の増加率を計算し、小数点第２位以下切り捨てとしてください。

※３　新規学卒者の初任給において、高卒、大卒等の区分を設けている場合は括弧内の欄に適宜記入してください。

(２)女性の活躍推進に資する認定及び表彰

|  |  |
| --- | --- |
| 認定機関 |  |
| 認定・表彰名(※) |  |

※認定・表彰等を受けている場合はその書類を添付してください。

(３)ＩＣＴ等のデジタル技術を活かした取組

|  |  |
| --- | --- |
| ＩＣＴ等のデジタル技術の内容と活用効果 |  |

(４)女性又は若者を代表とする社内ベンチャーの事業実施体制

|  |  |
| --- | --- |
| 社内ベンチャー立ち上げの目的 |  |
| 社内ベンチャーの実施体制(※) | № | 氏名 | 年齢 | 性別 | 担当する業務 |
| １ |  |  |  | 社内ベンチャー代表 |
| ２ |  |  |  |  |
| ３ |  |  |  |  |

※　本補助金における社内ベンチャーの取組は、次の要件を満たすものをいいます。

　・２名以上で構成されること

　　・役員又は従業員で構成されていること。ただし、代表取締役又はその配偶者が含まれないこと。

　　・社内ベンチャーを代表する人物は、女性又は応募時において４０歳未満の若者であること

　　・審査会では社内ベンチャーを代表する人物がプレゼンテーションを行うこと

※　欄が不足する場合は適宜追加ください。